

別紙**本施設の利用について（令和6年4月1日以降）**

山形県朝日少年自然の家

1 基本的な感染防止対策

- ◎基本的感染対策については、利用者、団体の主体的な選択や判断を尊重する。
◇引き続き、健康状態の把握、手洗いや咳エチケット等の指導をお願いします。

2 本施設の利用について

	【変更後(令和6年4月1日以降)】 ※赤字が変更箇所
項目	留意事項
館内泊	◇宿泊室（16人）及び和室（12人）の利用は定員まで可能とする。
入浴	◇入浴は、同時に使用する人数を16人まで可能とする。
食堂	◇定員（144人）までの利用を可能とする。 ◇ 対面での食事を可能とする。
テント泊	◇ 1つのテント（5～6人用）に5人～6人程度まで宿泊を可能とする。
野外炊飯	◇特に制限なし
所バス	◇所バスの乗車定員（43人）での利用を可能とする。
プラネリウム	◇定員（80人）での利用を可能とする。
その他	◇団体において参加者の健康観察を実施し、施設職員との打合せにおいて、団体指導者から報告してもらう。

3 その他の留意事項

- ・これらの基準はあくまでも現在の状況を踏まえた対応であり、「感染流行時」には、活動場面に応じて必要な措置を、一時的に講じることがある。